

フレンズジム通信

2019年 5月号

【5月のお知らせ】

☆ 4月30日(火)～6日(月)の期間は、誠に勝手ながら休業とさせていただきます。7日より通常営業いたします！

☆ 避難訓練を行います

サービス時間中に災害が発生した時に備え、避難訓練を行います。今回は地震を想定した避難です。戸外活動の日程と併せて行います。



☆ 戸外活動では、夏野菜の種まきや苗を植えた畑への水やりや雑草抜きをします！とっても日差しが強くなりますので、帽子のご用意をお願いします。公園でも元気いっぱい身体を動かしてきます！

また、雨天の場合は、室内でレクリエーションを行います。皆で楽しめるような運動遊びやゲームで盛り上がる予定です！

☆ 参観週間があります

参観時間は運動プログラム部分の30分程度を予定しております。店舗ごとに日程が異なりますので、スケジュール表にてご確認ください。

なお、ご見学は随時いただけますので、運動プログラム以外の活動の様子のご見学につきましてもお気軽にご相談ください！！

◇児童発達支援 平日 11:00～
土曜日 午前 10:30～ / 午後 14:30～

◆放課後デイサービス 平日 16:30～
祝日 15:40～ / 土曜日 13:40～



※駐車場に限りがございますので、基本的にお車でのご来場はご遠慮ください。

☆ 6月2日(日)は、Sunday's イベント開催日！

期待の第一弾は、皆で三ツ沢競技場へサッカー観戦へ出かけます。イベントの詳細やお申し込みにつきましては別途ご案内いたします。ぜひご参加ください！！



～不安を受け止める～

「お子さんの気持ちを受け止めましょう」など、よく育児書や療育の本には書かれていますよね。でも、なんで大事なのか、具体的にはどうしたらいいのか…、いまいち上手く整理できていなかったりします。そこで、これまでの支援からポイントを整理してみました。

人間は生まれてから成長に伴い基本的な「喜び」「悲しみ」「嫌悪」「怒り」「恐れ」「驚き」などの感情が育っていきます。ここからさらに細かく感情が枝分かれしていくのですが、この多様な情緒こそ、人間らしさや社会性の育ちへとつながります。そして、これらの感情がバランスよく育っていく為に大切なのが、様々な経験によって芽生えた感情が人との関わりの中で肯定的に受け止められていくことなのです。「不安な気持ち」というものの中には、「もしかしたら”わからないことへの恐怖”」「失敗したくない焦り”」「期待からくる興奮」などが含まれているかもしれません。お子さんが「不安」を感じているということは、順調に感情が芽生えている証拠です。この時に「不安」をそのまま受け取って、言葉でフィードバックしてあげると、お子さんも今の感情を知り、自分の一部だと受け入れることができます。また、ネガティブな感情であっても否定されず受け止められることがわかれば、その安心感から必要以上に強く表出する必要はなくなります。

最後に「受け止める」ということについてですが、バランスを崩したお子さんを抱きとめて、また自分の足で立てるように支えてあげるイメージです。あくまでも支えることに注力し、一緒に倒れてしまわないように…。また逆に無理やり急いで立たせようとしないことも、大切なポイントです。

・・・と、少し簡単な説明となってしまいましたので、ご質問・ご感想ありましたらぜひお声をおかけください！！ 中野